

開発途上国の観光行政官が伊豆半島を訪問

わさび栽培(世界農業遺産)やジオパークを視察

JICA東京では、日本で観光マーケティングや観光客誘致の手法を学ぶことを目的とした研修を実施しており、開発途上国から観光行政官を受け入れています。開発途上国では、外貨獲得や雇用創出、地域開発の観点から観光客の誘致に取り組む国が多くあります。

今回、静岡県訪問時には、朝霧高原ふもとっぱらオートキャンプ場、世界農業遺産のわさび栽培の現場の視察、伊豆市から「自転車まちづくり」のお話を伺い、伊豆半島ジオパークミュージアム（ジオリア）を視察します。下田開国博物館、開国下田みなとの道の駅、ジオサイト・爪木崎などを訪問し、静岡県の自然の魅力を活かした観光振興について学びます。是非取材をご検討ください。



2018年度の研修風景（日光市）

＜取材可能日時・場所＞ ※当日は研修監理員が同行し、通訳（日本語-英語）を行います。

1月30日（月）	10:30-12:00	ふもとっぱらオートキャンプ場	日本随一の人気キャンプ場
	13:45-14:45	伊豆市農林水産課	わさび栽培現場視察
	15:15-16:00	伊豆市観光商工課	自転車まちづくり活動
	16:00-17:00	伊豆半島ジオパークミュージアム（ジオリア）	
1月31日（火）	09:30-10:30	下田開国博物館	幕末開港の歴史を学ぶ
	11:00-13:30	下田市観光交流課	観光振興策
	14:00-15:30	ジオサイト・爪木崎、水仙群生地	
2月1日（水）	11:40-13:30	エスパルスドリームプラザ	清水すしミュージアム

＜研修概要＞

研修コース名：観光マーケティング・プロモーション—ニューノーマルに向けて—

研修期間：2023年1月19日～2023年2月9日（22日間）

研修参加国：アゼルバイジャン、ジョージア、ヨルダン、モーリシャス、パレスチナ、スリランカ、東ティモール、ザンビア、エジプト、エクアドル、キリバス、メキシコ、ニカラグア、

セントクリストファー・ネイビス、セントルシア、トンガからの観光行政関係者 合計18名



来日前に約3週間オンラインにて勉強し来日研修に臨みます

取材のお申込みや本件に関するお問い合わせ先

JICA 東京 産業開発・公共政策課 門脇・安部

TEL 03-3485-7630 E-mail: Kadowaki.Megumi@jica.go.jp / Abe.Kumiko@jica.go.jp